(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月27日

千葉県知事

熊谷 俊人 殿

提出者 160-0004

住 所 東京都新宿区四谷1-23

法人名 株式会社第一ヒューテック

代表者 島谷 聡

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3353-3655

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称		株式会社 第一ヒューテック (本社)					
	事業場の所在地	東京都新宿区四	1谷1-23				
	計画期間	令和6年4	月1日	から	令和7年3月31日		
当該	変事業場において現に行っ	っている事業に関	する事項				
	①事業の種類	大分類:	建設業	中分類:	総合工事業		
	②事業の規模	完工高 (本社)	72.5億円				
	③従業員数	(本社) 121人					
		別添1 処理工	程図のとおり				
	④産業廃棄物の 一連の処理の工程						

(日本産業規格 A列4番)

(管理体制図)								
別添2 管理体								
大米皮充幅の出山	の抑制に関する事項							
三	の抑制に関する事項 【前年度(令和5年度)	宝纬】						
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり						
	排出量							
①現状		66 t	t					
	(これまでに実施した取組) 分別の徹底							
	簡易梱包 実寸作成							
	X 11F/4X							
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり						
	排出量	t	t					
②計画	(今後実施する予定の取組)							
	引続き取組みを継続	引続き取組みを継続						
業廃棄物の分別	に関する事項							
		乗物の種類及び分別に関する取組)						
①現状	金属くず・紙くず・木< 	くず・廃プラ・混合等に分別						
	(人然八叫十フヱ字の立	** 表表版の経知など八回に関わて版如						
	引続き分別を継続	業廃棄物の種類及び分別に関する取組	.)					
②計画	JINGG C JJ JJJ C NYENYG							

自ら	行う産業廃棄物の再	手生利用に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実績	其 】						
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり						
		自ら再生利用を行った産業廃棄 物の量	t	t					
	①現状	(これまでに実施した取組))						
		【目標】		_					
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり						
		自ら再生利用を行う産業廃棄物 の量	t	t					
	②計画	(今後実施する予定の取組))						
自ら	う行う産業廃棄物の中 	中間処理に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実績】							
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり						
		自ら熱回収を行った産業廃棄物 の量	t	t					
	①現状	自ら中間処理により減量した産 業廃棄物の量	t	t					
		(これまでに実施した取組))						
				Ι					
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり 						
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t					
	②計画	自ら中間処理により減量する産 業廃棄物の量	t	t					
		(今後実施する予定の取組))						

	【前年度(令和5年度)実績		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分 を行った産業廃棄物の量	t	t
①現状	(これまでに実施した取組)		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分 を行う産業廃棄物の量	t	t
②計画	(今後実施する予定の取組)	•	
 業廃棄物の処理	型の委託に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
 業廃棄物の処理 	!の委託に関する事項 【前年度(令和5年度)実績	1	
 業廃棄物の処理 		引紙集計表のとおり	
 三業廃棄物の処理 	【前年度(令和5年度)実績		t
- 三業廃棄物の処理	【前年度(令和5年度)実績 産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	t
- 実廃棄物の処理 	【前年度(令和5年度)実績 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への処理 委託量 再生利用業者への処理委託	別紙集計表のとおり t	
	【前年度(令和5年度)実績産業廃棄物の種類全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委	別紙集計表のとおり t	t
議業廃棄物の処理 ①現状	【前年度(令和5年度)実績 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への処理 委託量 再生利用業者への処理委託 量 認定熱回収業者への処理委託 記を熱回収業者への処理委託	別紙集計表のとおり t t t	t t
	【前年度(令和5年度)実績 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への処理 委託量 再生利用業者への処理委託 量 認定熱回収業者への処理委託	別紙集計表のとおり t t	t t
	【前年度(令和5年度)実績 産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への処理 委託量 再生利用業者への処理委託 量 認定熱回収業者への処理委託 記定熱回収業者への処理委託	別紙集計表のとおり t t t t	t t
	【前年度(令和5年度)実績産業廃棄物の種類全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	別紙集計表のとおり t t t t	t t

(第5面)

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理 委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託 量	t	t
②計画	認定熱回収業者への処理委 託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回 収を行う業者への処理委託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組	1)	
	引続き取組みを継続		
※事務処理欄			

- 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 当該年度の6月30日までに提出すること。 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。 (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前 年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の 実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理
- の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行う に際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量
- した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当す
- が、その内級として、後民誌足処理業者、廃棄物の処理及び信捕に関する法律施刊や第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- ※欄は記入しないこと。

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成36年06月25日

千葉県知事 殿

提出者

住所 東京都新宿区四谷1-23 氏名 株式会社 第一ヒューテック 代表取締役社長 島谷 聡 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-3359-8811

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 第一ヒューテック (本社)				
事業場の所在地	東京都新宿区四谷1-23				
計画期間	令和6年4月1日~令和7年3月31日				
当該事業場において現に行っ	っている事業に関する事項				
①事業の種類	総合工事業				
②事 業 の 規 模	完工高(本社) 72.5億円				
③従 業 員 数	(本社) 121人				
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり				

(日本産業規格 A列4番)

الد مواج	4点之机。4月四月7日	- // 		14 — 1247			
産第 	美廃棄物の処理に係る 「) 管理体制	川に関する事項				
	(管理体制図)						
	別添2 管理体制図の	のとおり					
産業	英廃棄物の排出の抑制	川に関する	事項				
		【前年度	(令和5年度)				
		<u> </u>	 廃棄物の種類	別紙集計表のと	しおり	_	
		生未足	光光初り恒規 	別似来可衣ので	2 40 9		
		排	出量		t		t
	(1) III /LL	(これま	 くでに実施した				
	①現状	分別の徹	效底	<i>V</i> ,—,			
		簡易梱包 実寸作成	<u>]</u>				
		7 11 /3/	•				
		【目標】					
		産業原	廃棄物の種類	別紙集計表のと	とおり	_	
		الم					
			出量		t		t
	②計画		E施する予定の	取組)			
		引続き取 	対組みを継続				
-t+ \1		~					
<u>座</u> 身	⊭廃棄物の分別に関す ┏	1					
				棄物の種類及び分別			
		金属くす	一・紙くす・木	くず・廃プラ・混合	合等に分!	万 月	
	①現状						
		(今後分別	別する予定の説	産業廃棄物の種類及	で分別に	 「関すろ取組)	
			別を継続	三个儿不问 小宝须入	.0 /3/3/10		
	②計画						

自身	行う産業廃棄物の再	生利用に関する事項							
		【前年度(令和5年度)等	実績 】						
		産業廃棄物の種類	_	_					
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	t					
	①現状	(これまでに実施した取	組)						
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	_	_					
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t					
	②計画	(今後実施する予定の取	L 組)						
自身	っ行う産業廃棄物の中 「	⁻ 間処理に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実績】							
		産業廃棄物の種類	_	_					
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t					
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	t					
		(これまでに実施した取	(組)						
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	_	_					
		自ら熱回収を行う	— t	— t					
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		— t					
	②計画	(今後実施する予定の取							

自ら	行う産業廃棄物の埋	立処分又は海洋投入処分	に関する事項							
		【前年度(令和5年度)等	 集績】							
		産業廃棄物の種類	_	_						
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t						
	①現状	(これまでに実施した取	組)							
		【目標】								
		産業廃棄物の種類	_	_						
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t						
	②計画	(今後実施する予定の取組)								
産業	É廃棄物の処理の委託 ┏	<u> </u>	÷.⁄.±.\							
		【前年度(令和5年度)第	桟績】 ┏───────────────────	1						
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり							
		全処理委託量	t	t						
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t						
		再生利用業者への 処理委託量	t	t						
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t						
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t						
		(これまでに実施した取								
		優良認定業者への処理委託の推進 再生利用業者への処理委託の推進								
	I	1								

(第5面)

	(> 3	7囲/	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理 委託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取 引続き取組みを継続	組)	

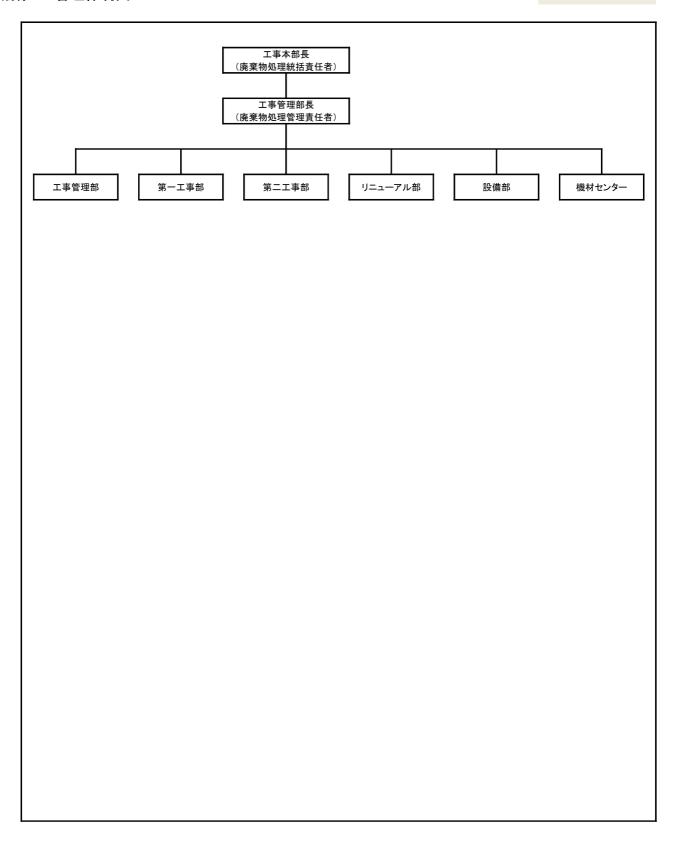
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添1 処理工程図

汚泥 → 脱水・乾燥(委託) → 再生・埋立	
木くず → 破砕(委託) → 原料・燃料	
紙くず → 破砕・圧縮・溶融(委託) → 燃	料
金属くず → 破砕(委託) → 原料	
石膏ボード → 破砕・粉砕(委託) → 原料	· 燃料
がれき類 → 破砕(委託) → 再生砕石等	
廃プラ → 切断・圧縮・破砕(委託) → 原	料・燃料

別添2 管理体制図



業廃棄物の排	#出の抑制に関する事項												
	【前年度(令和5年度)実績】												
①現状	産業廃棄物の種類 類	ラスチック	そ くず	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
	排 出 量	2.10 t	0.15 t	19.26 t	5, 730. 25 t	129.47 t	66.00 t						
	【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類 廃プ 類	ラスチック組	モ くず	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
	排 出 量	1.89 t	0.14 t	17.33 t	5, 157. 23 t	116.52 t	59.40 t						
う行う産業原	廃棄物の再生利用に関する事項	Į						•	•		·	•	
	【前年度(令和5年度)実績】												
①現状	産業廃棄物の種類 廃プ 類	ラスチック組	ほくず に	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
②計画		ラスチック	そくず	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
ら行う産業層	廃棄物の中間処理に関する事項		L		L	L		<u> </u>					l
	【前年度(令和5年度)実績												
		ニッチ・カ	そくず	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量した	0.00.4	0.00.4	0.00.4	0.00	0.00.4	0.00.						
	産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
	【目標】												
	産業廃棄物の種類 廃プ 類	ラスチック組	ほくず こ	木くず	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)						
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						

自ら行う産業[廃棄物の埋立処分又は海洋技	5.入 加公に関する車																
	【前年度(令和5年度)実績】																	
①現状	産業廃棄物の種類 廃類	プニッチ・・カ	くず木	:くず :	コンクリート片	この他がれき類 建	設混合廃棄物 (管理型)											
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											
	【目標】					17-4	on very transfer of	T		<u> </u>	1	r	T	1	1		,	
②計画	性未完果的 ^少 性規 類	プラスチック紙。	くずれ	:くず :	コンクリート片る	との他がれき類 (設混合廃棄物 (管理型)											
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											
業廃棄物の	処理の委託に関する事項	:+: 1																
①現状	【前年度(令和5年度)実施	プラフエッカ	T		. 1		設混合廃棄物	<u> </u>	<u> </u>		1	<u> </u>	T	T	I	1	1	1
	産業廃棄物の種類類	<i>ハ</i>	くず木	こくず こ	コンクリート片る	との他がれき類 ((管理型)											
	全処理委託量	2.10 t	0.15 t	19.26 t	5, 730. 25 t	129. 47 t	66.00 t											
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.28 t	56.45 t	129. 47 t	9.00 t											
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2.10 t	0.15 t	19.26 t	5,679.72 t	1.48 t	66.00 t											
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											
	【目標】															_		
②計画	産業廃棄物の種類 廃 類	プラスチック紙・	くず木	こくず こ	コンクリート片	との他がれき類 (設混合廃棄物 (管理型)											
	全処理委託量	1.89 t	0.14 t	17.33 t	5, 157. 23 t	116.52 t	59.40 t											
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.25 t	50.81 t	116.52 t	8.10 t											
	再生利用業者への 処理委託量	1.89 t	0.14 t	17.33 t	5,111.75 t	1.33 t	59.40 t											
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t											